

基本問題

- ① 人間の生活に必要な財貨・サービスを生産・分配・消費する活動を何というか。
- ② 収入と支出の活動を通して家庭を維持していく経済活動を何というか。
- ③ 労働力の提供や事業の展開、財産の活用などの生産活動によって得る報酬のことで、収入と同じ意味で用いられる語は何か。
- ④ 収入の一部を、将来の支出に備えて蓄えることを何というか。
- ⑤ 消費者運動の先進国であるアメリカで、1962年にケネディ大統領が明確にした消費者の4つの権利とは何か、すべて書きなさい。
- ⑥ 2004年に施行された、消費者の権利を明確化するとともに企業と行政の責任を定めた法律を何というか。
- ⑦ 1995年に施行された、製品の欠陥によって消費者が被害をこうむった場合に、被害者が製造業者等に対して損害賠償を求めることができることを規定した法律を何というか。
- ⑧ 消費者主権を守るための制度の1つで、訪問販売・電話勧誘などで商品を購入した場合、8日以内なら、契約の解除ができる制度を何というか。
- ⑨ 商品が、卸売業者や小売業者によって消費者に届くまでの流れを何というか。

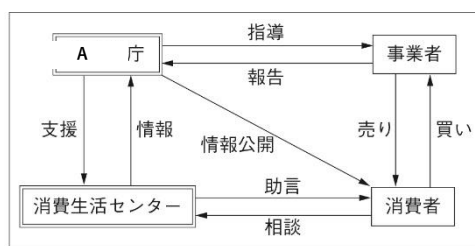
①	経済	②	家計	③	所得	④	貯蓄
⑤	安全を求める権利 (安全である権利)		知る権利 (知らされる権利)		選ぶ権利 (選択する権利)		意見を反映させる権利
⑥	消費者基本法	⑦	製造物責任法 (PL法)	⑧	クーリング・オフ制度	⑨	流通

発展問題

資料1

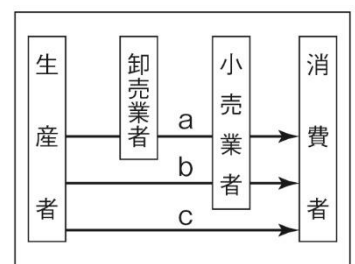
㉞	銀行預金
㉟	通信費
㊱	水道・光熱費
㊲	食料品の購入費
㊳	生命保険の保険料

資料2



注1 消費者庁資料などにより作成  
注2 □は行政機関を示している。

資料3



- ① 資料1中㉞～㊳は、それぞれ消費、貯蓄のどちらであるか、分類して記号で答えなさい。
- ② 資料2中のAに入る、消費者政策を担うために2009年に設置された省庁を何というか。
- ③ 資料3のように、近年では流通経路aでなく、bやcのような流通経路が増加している。aの経路と比較したとき、bやcの経路による流通にはどのような利点があると考えられるか。その利点を書きなさい。

①	消費	① ㉟ ㊱ ㊲	貯蓄	㉞ ㊳	②	消費者庁
③	(例) 商品を直接仕入れる (購入する) ことで安く手に入るという利点。					